

平成24年度
館山市 男女共同参画 市民意識調査
報告書

平成25年3月
館山市

目 次

I 調査の概要	3
II 調査の結果	7
1. 回答者のプロフィール	
(1) 性別	9
(2) 年齢構成	9
(3) 地区構成	9
(4) 世帯構成	10
(5) 子どもの有無	10
(6) 配偶者関係	11
(7) 共働き状況	11
(8) 職業構成	12
2. 男女平等意識	
男女の平等意識	13
3. 用語の周知度	
用語の周知度	21
4. 家庭生活	
(1) 家事等の役割分担	23
(2) 理想的な家事等の役割分担	24
5. 防災・災害復興対策	
(1) 女性の視点に配慮した対応についての考え方	25
(2) 女性の視点に配慮して取り組む必要があるもの	26
6. 教育	
子どもの教育における男女平等の意識	27
7. 人権	
女性の人権が侵害されていると感じること	30
8. 社会活動等への参画	
(1) 審議会等への女性委員の登用について	34
(2) 地域活動への参画状況	36
9. 働き方について	
(1) 「男は仕事、女は家庭」の考え方	37
(2) 働く環境について	39
(3) 女性が職業をもつことについて	41
(4) 仕事と家庭生活の両立のために必要な環境整備	43
III 自由記述	49
参考資料	61
館山市男女共同参画市民意識調査 調査票	

I 調査の概要

1 調査の趣旨

この調査は、館山市における男女共同参画施策を推進する上での基礎資料とするために実施し、当市の男女共同参画の意識、実態について把握し、その問題点を解析し、課題を明確にすることを目的とする。

2 調査内容

- (1) 男女平等意識
- (2) 用語の周知度
- (3) 家庭生活
- (4) 防災・災害復興対策
- (5) 教育
- (6) 人権
- (7) 社会活動等への参画
- (8) 職業
- (9) 働き方
- (10) 属性
- (11) 自由記述

3 調査設計

- (1) 調査地域 館山市全域
- (2) 調査対象 館山市在住の満20歳以上の男女
- (3) 標本数 1,000人
- (4) 標本抽出法 住民基本台帳(平成24年4月1日現在)に基づく層化無作為抽出法(男女別・年代別・地区別)
- (5) 調査方法 郵送により調査票、返信用封筒を配付し、郵送により回収
- (6) 調査期間 平成24年4月10日～4月27日

【層化】

市内を次の10地区に分類した。

地区名	住所(大字)表示
館山地区	館山、上真倉、下真倉、沼、宮城、笠名、大賀、富士見
北条地区	北条、新宿、長須賀、八幡、湊、高井、上野原、北条正木
那古地区	那古、正木、亀ヶ原、小原
船形地区	船形、川名
西岬地区	香、塩見、浜田、早物、見物、加賀名、波左間、坂田 洲崎、西川名、伊戸、坂足、小沼、坂井
神戸地区	大神宮、中里、竜岡、犬石、佐野、藤原、洲宮、茂名、布沼
富崎地区	布良、相浜
豊房地区	東長田、西長田、大戸、出野尾、岡田、南条、飯沼、古茂口 作名、山荻、畑、神余
館野地区	大網、安布里、山本、国分、稲、腰越、広瀬
九重地区	寶貝、水岡、安東、二子、藪、水玉、大井、竹原、江田

4 回収結果

(1) 有効回収数 491件(49.1%)

		抽出対象数(人)	配布数(人)	回収数(人)	回収率(%)
性別	女性	18,480	504	269	53.4%
	男性	18,162	496	215	43.3%
	無回答	—	—	7	—
年代別	20歳代	3,693	111	31	27.9%
	30歳代	5,679	153	52	34.0%
	40歳代	5,480	153	63	41.2%
	50歳代	6,144	166	90	54.2%
	60歳代	8,997	244	148	60.7%
	70歳以上	6,649	173	100	57.8%
	無回答	—	—	7	—
地区別	館山地区	9,218	252	125	49.6%
	北条地区	9,571	261	132	50.6%
	那古地区	4,165	113	47	41.6%
	船形地区	2,524	69	27	39.1%
	西岬地区	2,129	58	31	53.4%
	神戸地区	2,290	62	30	48.4%
	富崎地区	730	20	9	45.0%
	豊房地区	1,955	53	26	49.1%
	館野地区	2,702	74	33	44.6%
	九重地区	1,358	38	24	63.2%
	無回答	—	—	7	—
	合計	36,642	1,000	491	49.1%

5 調査結果の見方

- (1) 結果はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。このために、百分率の合計が100%にならないことや、個々の比率の合計とその小計の数値が一致しないことがある。
- (2) 数値やグラフ中の（ ）内の数値は回答者総数（又は、分類別の該当者数）を示し、回答比率は、これを100%として算出した。
- (3) 1人の対象者に2つ以上の回答を認めた設問では、百分率（%）の合計は、100%を超える場合がある。
- (4) 分析の軸（縦軸）としたプロフィールや設問は、無回答を除いているため、各プロフィールの基数の合計が全体と一致しない場合がある。また、分析によっては、必要な選択肢を抽出して使用したり、複数の選択肢をまとめて使用しているところもある。
- (5) グラフや表のタイトルなどは、なるべく調査票そのままの表現を用いているが、スペースなどの関係から一部省略した表現としている箇所がある。

6 他調査との比較について

市民意識調査の分析にあたり、他調査との比較を行っている。使用した資料の出典は以下の通りである。なお、「比較分析」の数字は、比較した問番号である。

千葉県調査：「男女共同参画社会の実現に向けての県民意識調査」	比較分析：問1, 2, 5, 6, 9, 12, 14, 15, 17
対 象	千葉県在住の満20歳以上の男女 2,500人
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査時期	平成21年10月16日～11月2日
回収状況	有効回収率45.4%

